

アンケート結果を受けて改善したいところ 【創造科学系】

教員とのコミュニケーションがうまく取れているかの項目は、どちらともいえないが多く、初年次の目的としては不十分であったかも知れない。
教員と学生はほぼ初対面同士であり、かつ、オムニバス開講のため授業回数も各教員3回程度に過ぎなかったこともその原因であるかも知れないが、4年後に担当するであろう時には、工夫したい。
(当初は、3コース開講予定であったが、集中講義の日程がなかなか調整付かず、やむなく3コース合同で行った。開講コマが指定されるため、オムニバス開催は難しいのかも知れない。今後の検討課題としたい)

今年度は担当時期に体調が思わしくなく、授業内での議論を十分に盛り上げることができなかったことが反省点です。
例年は、様々な図書を受講生の皆さんから紹介していただいたり、ノートに詳しく調べた内容を書いたりして、知的好奇心を刺激することができましたが、その「火をつける」部分が弱かったために、「自分で学ぶ行動を起こす」ことに至る回答が例年より少なかったように思います。
また、ノート提出に対するコメントをしっかりと書く余裕がなく、大事な個別のコミュニケーションも不十分だったと反省しています。
一方で、最終試験では、この授業方法について、「異なる考え方をきくことができた」「新たな考え方を発見した」など、授業者が意図した内容を書いていただき、ありがたく思っています。特に、受講生の皆さんから議論のテーマを提出していただき、それに基いてみんなで考える時間を設けていますが、このことに肯定的なコメントをいただけたことも喜ばしく思っています。

1限、2限とも同じ内容を行いました。概ね難易度はちょうど良かったようですが、1、2限とも似たような割合で易しすぎると難しすぎるといった意見もありましたので、説明の仕方、扱う内容について考えたいと思います。教材、教具については、わかりやすさ、もう少し学びたいと思ってもらえるように工夫が必要だと思いました。また、コミュニケーションがテーマなので、受講生が「自らの表現で伝えること」、「多様な考え方を体験できるようにしたくなるような工夫を考えたいと思いました。

うまくいった点や反省すべき点は毎回、異なりますが、その都度授業をしっかりと振り返り次回に活かすことを忘れずに続けていきたいと思っています。

施設(体育館)内にあるプロジェクターの有効利用を考えたい。

全体的に③や④の回答はそれほどありませんでした。一方で、問11「教員とのコミュニケーションはうまくとれている」に関して、①+②で37.9%、31.3%、③が55.2%、50.0%という結果でした。また、問4「学生どうして授業内容を深めあった」に関して、①+②で48.2%、68.7%、③が48.3%、21.9%という結果でした。教員と学生、また学生同士のコミュニケーションをもっと図るよう改善していきたいと思っています。
自由記述では、授業の終了時間についてのコメントをいただきました。授業時間内には終わっていますが、そのあと着替えて次の授業に移動する時間が足りないということでした。もう少し配慮したいと思っています。